

「加入・履行証明願」記入要領

♪ 記入する前に、以下のものを準備してください ♪

- ・ 共済契約者証
 - ・ 共済手帳受払簿
 - ・ 共済証紙受払簿
 - ・ 施工高（決算変更届の中の様式第三号「直前3年の各事業年度における工事施工金額」）
- ※ 決算変更届を県へ提出して受付印をもらったもの。（県へ提出後の様式第三号）

2枚複写（原本）をご使用いただくか、建退共
長崎県支部HPからダウンロードされた場合は、
同じ内容のものを2枚提出してください。

様式第103号

建設業退職金共済事業加入・履行証明願	
共済事業加入及び共済契約の履行状況を下記により証明願います。	
R〇年 5月 11日	
独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建退共 長崎県支部 長 殿	
住 所 長崎市魚の町3-33	
申請者 (共済契約者)	名 称 けんたい建設株式会社
代表者	代表取締役 建退 工事朗
電話番号	095-826-2285
① 共済契約成立年月日	H 23 年 4 月 1 日
② 共済契約者番号	92 - 9999
③ 建設キャリアアップシステム 事業者ID	12345678901234
④ 直前決算日における 被共済者数	4 人
⑤ 直前決算日における直近1か年間の 手帳更新数	3 冊
⑥ 直前決算日における直近1か年間の 証紙購入額	344,720 円
⑦ 直前決算日における直近1か年間の 元請から現物で交付を受けた 証紙の金額	31,000 円
⑧ 直前決算日における直近1か年間の 下請へ現物で交付した 証紙の金額	34,100 円
⑨ 直前決算日における直近1か年間の 電子申請による掛金充当額 (自社分)	13,330 円
⑩ 直前決算日における直近1か年間の 元請から受けた電子申請による 掛金充当額	24,800 円
⑪ 直前決算日における直近1か年間の 下請に行った電子申請による 掛金充当額	12,400 円
⑫ 事務受託者番号	
⑬ 決算日及び決算期間	R〇年〇月〇日～R△年△月△日
⑭ 工事施工高 (土木) (建築・その他)	
公共工事	68,419 千円 0 千円
民間工事	31,983 千円 0 千円
合計	100,402 千円
⑮ その他	
建設業退職金共済事業加入・履行証明書	
上記のとおり相違ないことを証明します。	
証 第	号
年 月 日	
独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建退共 長崎県支部 支部長 ○ ○ ○ ○	

提出日

ゴム印の場合は、2枚ともに押してください。

① ②について
「共済契約者証」から転記。

③について
「建設キャリアアップシステム事業者 ID」をお持ちの場合は、その番号を転記。

④について
「共済証紙受払簿」の合計欄④の数字を転記。
決算末日における被共済者数（手帳がある数）

⑤について
「共済証紙受払簿」の合計欄⑤の数字を転記。
（直近1か年の決算期間内の手帳の更新冊数）
★新規手帳申込み分は含みません。★

⑥について
「共済証紙受払簿」の合計欄⑥の数字を転記。
（直近1か年の決算期間内の証紙購入金額）

⑦について
「共済証紙受払簿」の合計欄⑦の数字を転記。
（直近1か年の決算期間内に元請より交付された証紙の金額）

⑧について
「共済証紙受払簿」の合計欄⑧の数字を転記。
（直近1か年の決算期間内に下請へ交付した証紙の金額）

⑨について
自社で、電子による掛金充当を行った金額を転記。
掛金納付・充当状況証明書の④の数字を転記。

⑩について
元請から受けた電子による掛金充当額を転記。
掛金納付・充当状況証明書の「元請から掛金充当された額」の数字を転記。

⑪について
下請へ電子による掛金充当を行った金額を転記。
掛金納付・充当状況証明書の⑤の数字を転記。

⑫について
「事務受託者証」をお持ちの事業所のみ、その番号を転記。

⑬について
今回証明を受ける決算期間。

⑭について
完成工事高とし、決算変更届の中の様式第三号「直前3年の各事業年度における工事施工金額」の数字を下記のように分類して転記する。

〈1〉(土木) と (建築・その他) に分ける。

★ (土木) に該当する工事

「土木一式工事」 「とび・土工・コンクリート工事」
「舗装工事」 「しゅんせつ工事」
「解体」

★ (建築・その他) に該当する工事

上記土木工事以外の全て

〈2〉〈1〉で分けた(土木) (建築・その他) ごとに、(公共)と(民間)に分け、それぞれの数字を記入する。

★公共工事とは→「元請・公共」のみ。

★民間工事とは→「元請・民間」と「下請」の合計。
(公共工事の下請分も(民間)に入れる。)